

姫カツクラブ 登録団体・指導者 募集説明会



令和7年(2025年)4月19日(土)
姫路市教育委員会事務局 健康教育課

- (1) 姫路市の中学校部活動地域展開について**
- (2) 姫カックラブの概要について**
- (3) 登録団体・指導者 申込方法について**
- (4) 質疑応答**

配布のスライド資料をご確認ください

- (1) 姫路市の中学校部活動地域展開について
- (2) 姫カツクラブの概要について
- (3) 登録団体・指導者 申込方法について
- (4) 質疑応答

【姫路市立中学校の部活動】

(令和6年5月1日現在)

〈学校数〉 市立中学校 **36校**

(義務教育学校3校、夜間中学校1校含む)

〈生徒数〉 **13,520人**(令和6年5月1日現在)

〈部活動数〉：**422部**

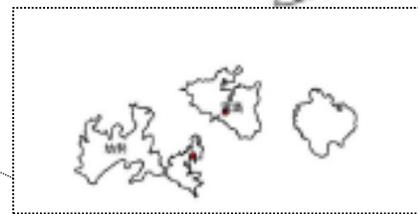
運動部：**313部**

文化部：**109部**

〈部活動加入率〉：**82.2%**
(**11,087人**)

運動部：**58.4%**

文化部：**23.8%**



令和5年度から、休日の部活動の地域連携・地域移行が始まります



これから、だんだんと、休日の部活動は学校単位ではなく、地域クラブ活動として地域で実施するようになります。これは、子どもたちのための大改革です。部活動のこれまでの「当たり前」から抜け出し、地域で行うクラブ活動として、新しい「当たり前」を創り出しましょう。

① どうして部活動改革を進めるの？

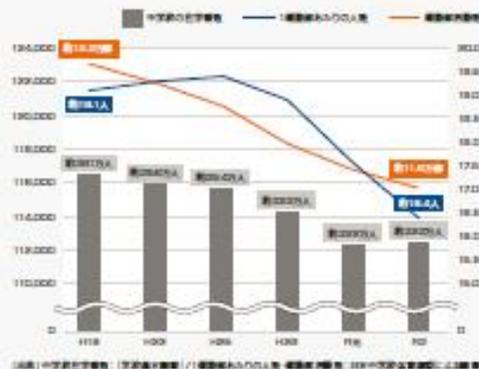
全国で **少子化** が深刻化

✓ 1運動部あたりの人数の減少

特にチームスポーツなど部員数が足りない団体戦に出られない・練習試合ができない!

✓ 中学校における部活動設置数の減少

やりたい部活が学校にない!



他にも…

- ✓ 専門的な指導を受けられない
- ✓ いろんなスポーツを体験してみたい
- ✓ 引退後、続けられる場所がない

子供のスポーツ機会を守る

地域の子供は、学校を含めた地域で育てる

- ✓ 地域で多様な活動を楽しめる
- ✓ 有資格者・専門性のある指導者
- ✓ 学校を越えた仲間との獲得
- ✓ スポーツに限らない多様な体験
- ✓ 多様な世代との豊かな交流
- ✓ 引退後も継続したスポーツ機会

部活動改革ポータルサイト ~学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行に向けて~

https://www.moe.go.jp/sports/01_moe/sports/mcdeblog/1/bat/13792413_00003.htm

豊田教育からのメッセージや部活動に関するガイドライン、全国の事例、各種制度、FAQ、応募案内等を紹介しています。

部活動改革



① 部活動の地域連携って？

複数校でまとまって一つの部活動とする合同部活動の導入や、部活動指導員等の地域の人材を活用することにより、あくまで学校で運営・実施しつつも、生徒の活動機会を確保するものです。



② 部活動の地域移行って？

地域の多様な主体が運営・実施する地域クラブ活動によって、部活動を代替するものです。学校とも連携しながら、多様な活動を、可能な限り低廉な会費で実施します。



③ 部活動と「地域クラブ活動」はどこが違うの？

学校部活動

- ・ 学校が主体となって行われる部活動
- ・ 学校の中で実施
- ・ 複数校でまとまって一つの部活動を行う合同部活動の導入や、部活動指導員等の地域の人材を活用すること(地域連携)を推奨

学校単位の部活動 例: OO中学校での部活動



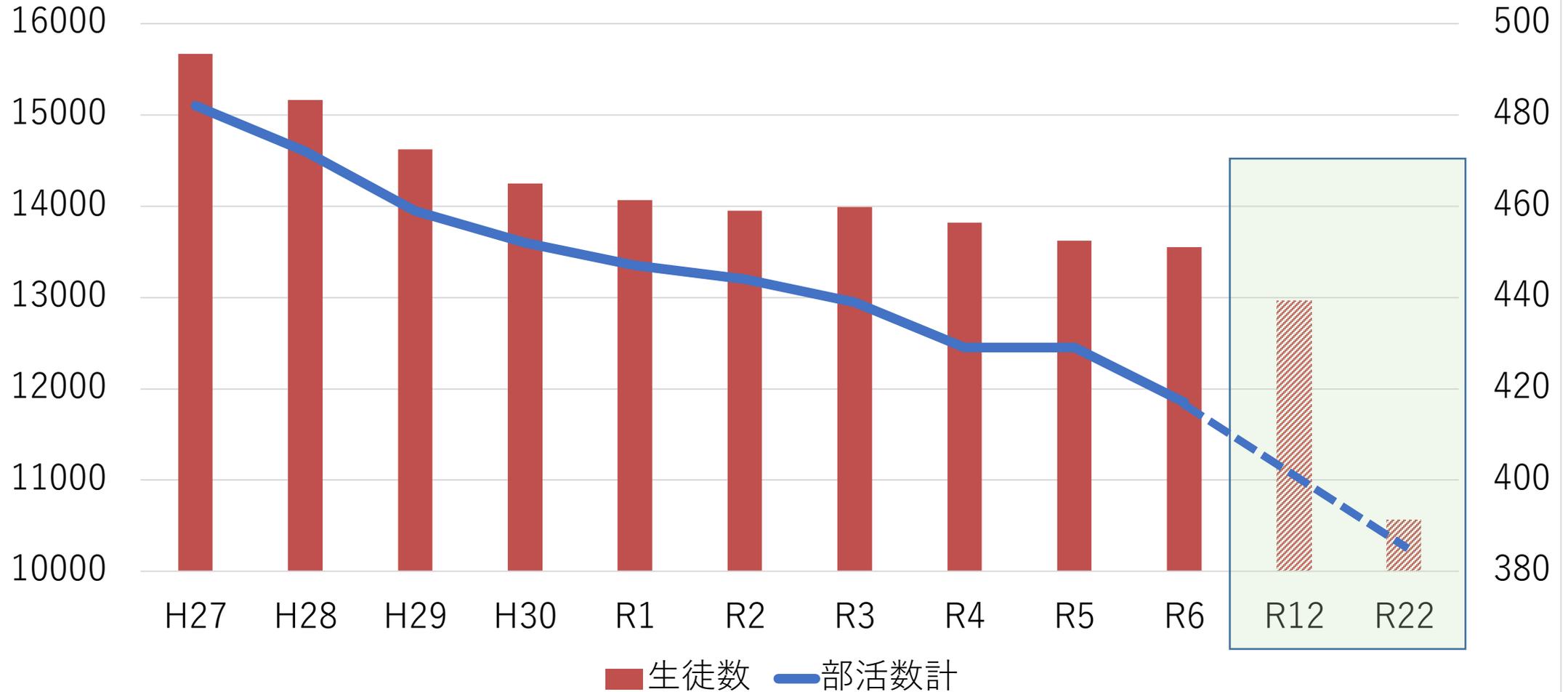
地域クラブ活動

- ・ 地域が主体となって行われる活動
- ・ 市民体育館、公民館、学校体育施設など、多様な場所での実施
- ・ 多世代・多様な活動

地域クラブ活動 例: OO市町村での地域クラブ活動



姫路市立中学校生徒人数と部活動数の変化



R12とR22の生徒人数は「姫路市版 地域の未来予測」(2024年 姫路市)資料より算出

令和6年度 姫路市立中学校部活動一覧（運動部、吹奏楽部）

学校名	増位	広嶺	城乾	安室	高丘	書写	大白書	東光	琴陵	山陽	灘	飾磨東	飾磨中部	飾磨西	夢前	広畑	大津	網干	朝日	神南	城山	花田	林田	東	大的	家島	坊勢	置塩	鹿谷	菅野	香寺	安富	白鷺	四郷学院	豊富	計		
軟式野球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	△	○	○	○		○	○	○	32	
女子ソフトテニス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○				○		○	○	○	○	30	
女子バレー	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○		○	○	○	○	30	
陸上競技	○	○		○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	29	
男子ソフトテニス	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○					○					○	26	
男子卓球	○	○		○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	
女子卓球	○	○		○		○	○			○	○	○		○	○	○		○	○	○		○		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	
女子バスケ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○			○				○		○				23	
剣道	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○							○						21	
男子バスケ		○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○		○							○			○	○		○	○		21	
サッカー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○					○	○						○				○		21	
水泳競技				○	○		△			○	○	○		○					○																		8	
男子バレー	○			○						○	○	○			○					○																○	8	
ソフトボール	○			○	○														○												○	○					6	
柔道										○	○									○																		3
相撲											○							○																				2
体操競技				○																																		1
吹奏楽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○			○			○	○						23

なぜ、部活動改革が必要か？

少子化

選択肢

ニーズの
多様化

学校の
働き方改革

生徒視点

学校視点

これまでの学校単位での体制での運営では持続が困難

「部活動」が果たしてきた役割

- ▶ 好きな事、興味がある事ができる
- ▶ 人間形成ができる（礼儀・規律・社会性など）
- ▶ 生徒にとっての居場所（活躍の場）
- ▶ 仲間や先生と同じ夢（目標）を追いかけられる
- ▶ 成果や達成感が味わえる → 進路へのきっかけ
- ▶ 教師と生徒・保護者との信頼関係 → 卒業後のつながり
- ▶ 生涯にわたってスポーツや文化に親しむきっかけ

「部活動」が抱える課題

「ブラック部活動」

2012年(平成24年) 大阪桜宮高校体罰自殺事件

- ▶ 休みがない 長時間の活動
- ▶ 指導者による体罰・暴言・セクハラ・パワハラ
- ▶ 生徒や保護者からの過度な期待
- ▶ 行き過ぎた勝利至上主義
- ▶ 【教員】専門外種目の指導 【生徒】選択肢が少ない
- ▶ 重大事故の発生、スポーツ障害、バーンアウト

今の学校部活動をそのまま地域に移す

既存の形に捉われず、新たな形を創る

「観」の大転換

学校・教職員・保護者・地域

- 多様な価値観、考え方に応えることのできる環境に
- 誰もが無理なく、持続できるスポーツ・文化芸術活動に

部活動の教育的意義を継承しつつも
社会全体の「部活動観」を変える

【目的】

中学生がスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる環境づくり

【めざす姿】

スポーツ・文化芸術を通じた姫路の共育

生徒

多種多様なスポーツ・文化芸術活動に参加できる機会の確保

地域

多世代の交流による新たなコミュニティの創出や絆の強い地域づくり

学校

学校の働き方改革の推進による、学校教育の質の向上

姫カツ

(姫路市中学生スポーツ・文化芸術活動) とは？

“やってみたい” を実現

チェンジ

Change (変わる)

学校部活動から変わる新しい形の地域クラブ活動です

チャレンジ

Challenge (挑戦する)

中学生から初めて挑戦できる活動、多様な種目に挑戦できる活動です

コミュニティ

Community (つながる)

学校の枠を超え、他校の中学生、地域の多世代の人たちと交流できる活動です

中学校部活動が変わります



国・兵庫県の方針に基づき、
姫路市も、休日の学校部活動を地域に展開します。

令和8年(2026年)9月から 休日は「姫カツ」

学校部活動に変わり地域で展開していく
中学生のスポーツ・文化芸術活動を「**姫カツ**」としています。



改革推進期

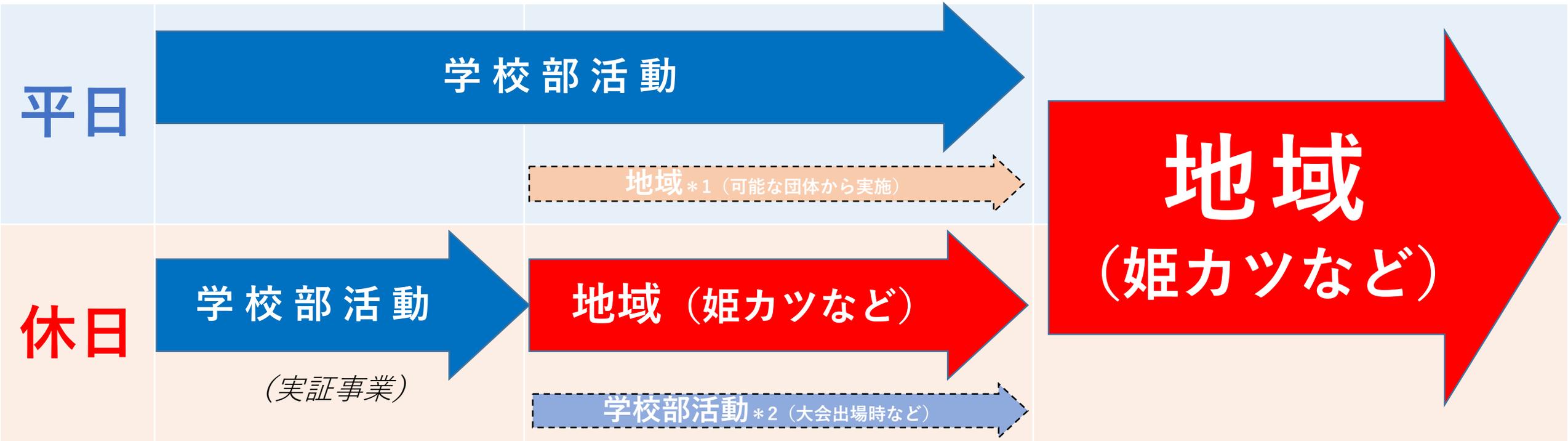
2023年
～2026年(8月)

改革実行期

2026年(9月)
～2028年(9月)

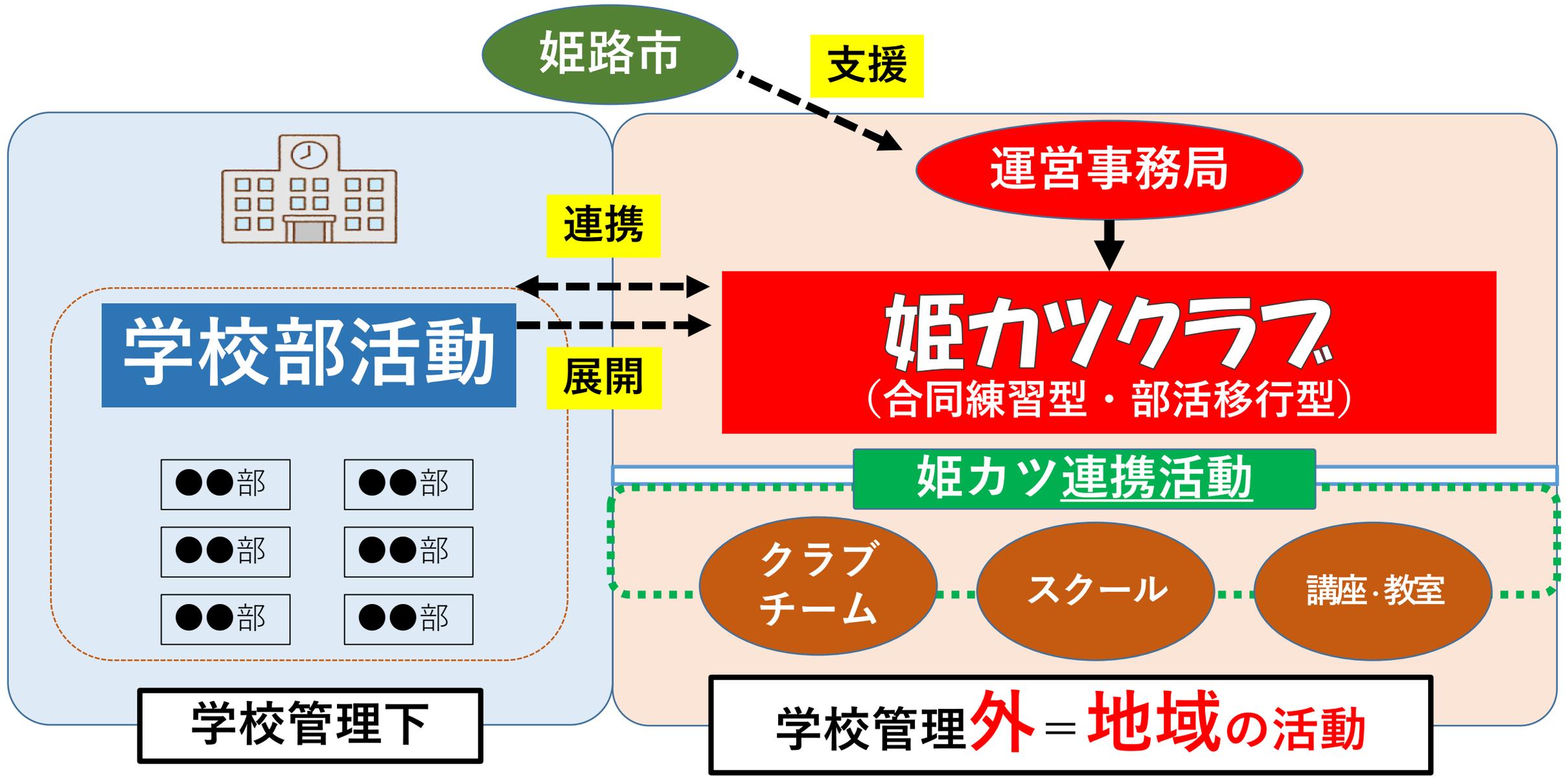
改革完了期

2028年(10月)～



* 1 活動体制が整った実施団体から平日の活動を移行。

* 2 体制が整い次第、大会は、地域クラブ（姫カツ部活移行型の実施団体）から参加することを基本とする。



姫路市

支援

運営事務局

連携

学校部活動

展開

姫カツクラブ

(合同練習型・部活移行型)

姫カツ連携活動

クラブ
チーム

スクール

講座・教室

学校管理下

学校管理外 = 地域の活動

	学校部活動	姫カツクラブ	民間クラブ・団体
位置付け	学校教育の一環	学校教育外の活動 ※「社会教育」の一環	学校教育外の活動 (姫カツ連携活動)
運営・管理主体	学校	姫カツ運営事務局	各団体
実施団体		運営事務局の登録団体 (姫カツクラブ)	各団体
指導者	教職員、部活動指導員等	地域指導者 希望する教職員 (兼職兼業)	地域指導者
参加対象	当該校の生徒	対象エリア (校区) の 希望する中学生等	希望する中学生等
活動場所	学校施設	学校施設 ※優先 市施設や民間施設等	市施設・民間施設・学校施設等
費用負担	部費 (実費相当)	月会費、年会費等	月会費、年会費等
保険	日本スポーツ振興センター災害共済	スポーツ安全保険等	スポーツ安全保険等
中体連大会への 出場資格	学校	学校or地域クラブ ※部活動を移行した団体	地域クラブ ※県参加資格特例に準ずる

* 令和8年度以降の兵庫県中学校体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加資格の特例については、「兵庫県内各市町における中学校部活動の地域移行進捗状況等を踏まえ、策定することとする。」とされています。



改革実行期（R8.9月～R10.9月）の姫カツクラブ実施形態

形態	平日	休日	大会出場
主に個人競技 合同練習型	学校部活動	姫カツクラブ 合同練習 ・全市やブロック等の単位で合同練習 (学校の枠をこえた交流によるスキルアップ)	学校 から出場
主に団体競技 部活移行型 (チーム型) 【活動体制が整った場合は 平日も移行】	学校部活動	姫カツクラブ (チーム) ・全市やブロック等の単位のチームで 練習及び大会参加	姫カツ チーム から出場

姫カツクラブとは

- 学校・地域との連携により、学校部活動を受け入れた団体
- 活動単位は、全市・15ブロック・7ブロック・4ブロック・ほぼ学校単位など、競技によってブロック編成は異なります。

姫カツ連携活動

学校部活動にある種目の姫カツクラブだけでなく

これまで学校部活動になかった種目における

中学生が参加可能なスポーツ団体等が行う地域クラブ活動や

姫路市や公民館が主催する講座・教室等を

「姫カツ連携活動」として広くお知らせし

多種多様な活動に中学生が参加できるようにします。



事務局運営団体

〈統括団体〉

姫カツ運営事務局

【企画】 実施団体の募集と調整 事業の計画と周知 参加者の募集と受付 指導者の登録

【運営】 生徒と保護者への連絡
指導者謝金の支払い スポーツ安全保険への加入手続き 会費の集金
施設との調整 連絡アプリの管理 学校との連携

【管理】 指導者研修の実施 スポーツ安全保険支払い手続き 相談窓口 運営事務のサポート



指導者謝金の支払い
活動費の補助
指導者研修の実施

〈実施団体〉

競技団体 スポーツ21 スポーツ少年団 新規設立団体 スポーツ文化団体 企業・トップチーム

【活動の実施】
・指導者の集約と派遣 ・生徒と保護者への連絡 ・活動の実施
・出席確認 ・活動状況の報告 ・学校や地域との連携

姫カツ(合同練習型)

休日移行

姫カツ(部活移行型)

完全移行

参加者(保護者)

会費の支払い

姫カツ連携活動

クラブチーム・スクール等

【要件】
・ガイドラインの遵守
・競技団体等への加盟
・適切な運営管理体制
・ガバナンスの確立 等



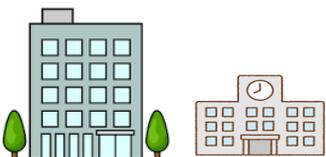
・国庫補助



HIMEJI CITY
姫路市

- ・事務局運営費の負担
- ・活動資金の補助
- ・困窮家庭への支援
- ・市施設の活用

教育委員会・学校



- ・希望する教員の
兼職兼業許可
- ・学校施設の提供
- ・実施団体との連携
- ・コーディネーター配置



- ・企業からの協賛金
- ・企業版ふるさと納税
- ・助成金の活用
- ・用具・楽器等の寄附



令和6年度 姫カツ実証事業(4月より実施)



競技	水泳競技	体操競技	軟式野球	剣道
実施団体	姫路水泳協会	姫路体操協会	白鷺ワンドーズ	安富道場
形態	合同練習型 (全市)	部活移行型	部活移行型	部活移行型
参加者	96名 (20校)	19名(2校)	8名(1校)	10名(1校)
指導者	22名	9名	5名	4名
実施日	月2~3回 (全22回)	土曜日	土曜日	土曜日+平日
特色	レベル別グループ	市内唯一の体操部を移行	地域クラブを新規設立	既存の団体に移行



令和6年度 姫カツ実証事業(12月より期間限定で実施)



事務局派遣



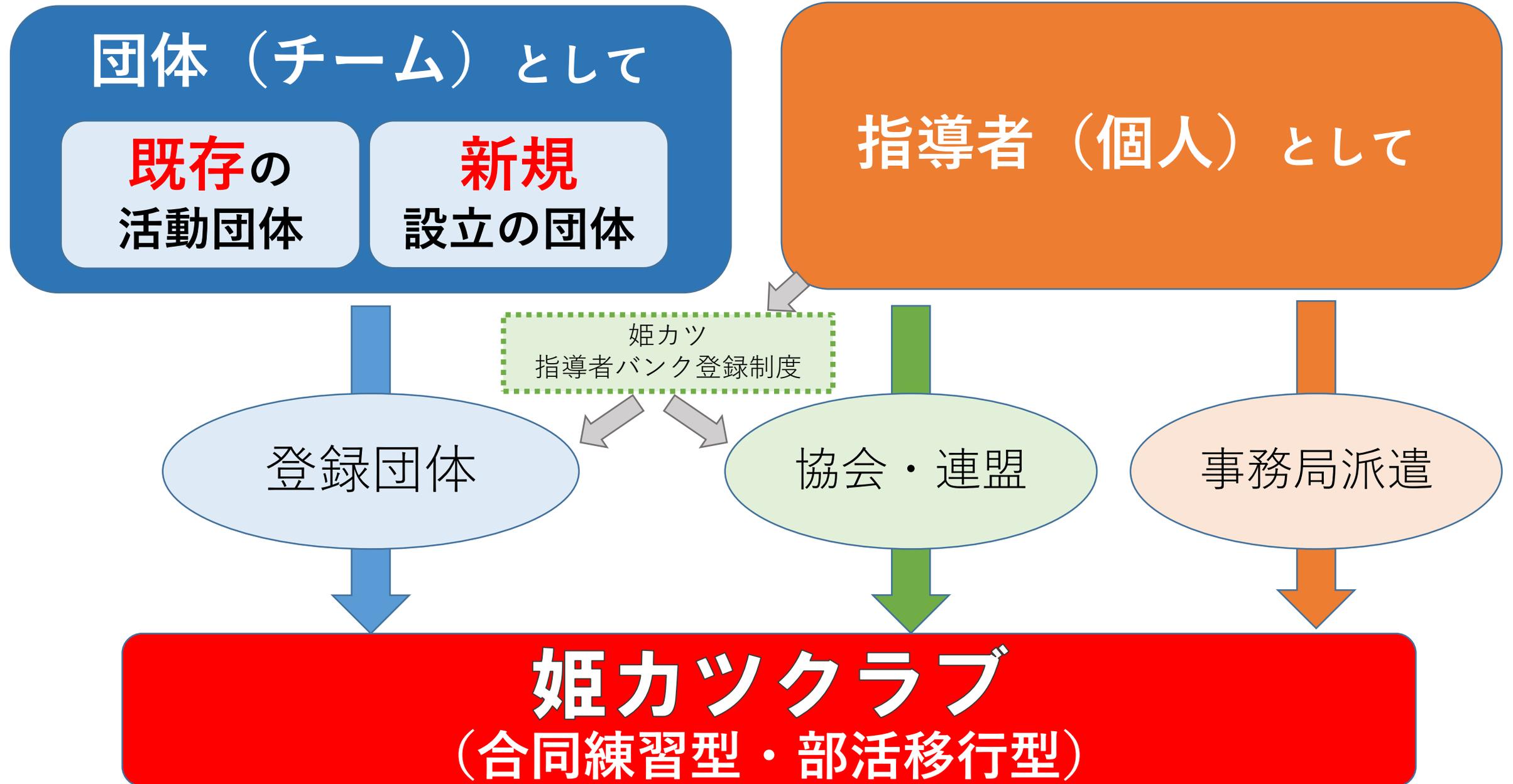
事務局派遣



協会

競技	吹奏楽	卓球	柔道
実施団体	市教委(指導者派遣) * 部活動指導員が中心	市教委(指導者派遣) * 夢前卓球協会の協力	姫路柔道協会
形態	合同練習型(2校)	合同練習型(3校)	合同練習型(全市)
参加者	39名(2校)	31名(3校)	31名(5校)
指導者	4名	7名	11名
実施日	土曜日(全8回)	土曜日(全4回)	土曜日(全3回)
特色	文化部の実証事業	スクールバスの活用実証	多世代型の活動

姫カツクラブへの参画のあり方



姫カツクラブの登録団体・指導者の募集

バレーボール（男女）
バスケットボール（男女）
軟式野球
サッカー
剣道
ソフトボール（女）

姫カツクラブ

団体（チーム）

を募集します

個人で参加を希望される方は、
指導者バンクに登録いただけます

ソフトテニス（男女）
卓球（男女）

指導者（個人）

を募集します

陸上競技
水泳競技
体操競技
柔道
相撲

各協会・連盟

の活動として
実施します

第1次募集

令和7年6月20日
まで

令和8年9月より
活動開始

姫カツ
指導者バンク
登録制度

令和7年8月より
登録開始予定

- * 吹奏楽などの文化部の実施体制については関係団体と検討中です。
- * 姫カツの趣旨から、各姫カツクラブごとに受入れ対象とする学校を決定します。

- * 部活動になかった競技種目
- * 姫カツクラブ以外の民間団体

登録要件

姫カツ
連携活動制度

令和8年4月より周知開始
(1月頃に登録団体の募集を行います)

配布資料「姫カツ活動ガイドライン」をご確認ください

- (1) 姫路市の中学校部活動地域展開について
- (2) 姫カツクラブの概要について**
- (3) 登録団体・指導者 申込方法について
- (4) 質疑応答

姫カツ活動ガイドライン

(4) 実施形態

各競技における令和8年(2026年)9月からの休日の姫カツ活動体制について

競技名	実施団体	活動単位	活動形態
陸上競技	姫路市陸上競技協会	全市またはブロック単位	合同練習型
水泳競技	姫路水泳協会	全市またはブロック単位	合同練習型
体操競技	姫路体操協会	全市単位	部活移行型
ソフトテニス	※指導者公募	学校単位または近隣校合同	合同練習型
卓球	※指導者公募	学校単位または近隣校合同	合同練習型
バレーボール	※団体公募	学校単位または近隣校合同	部活移行型
バスケットボール	※団体公募	学校単位または近隣校合同	部活移行型
軟式野球	※団体公募	学校単位または近隣校合同	部活移行型
相撲	姫路市相撲連盟	全市単位	部活移行型
サッカー	※団体公募	学校単位または近隣校合同	部活移行型
柔道	姫路柔道協会	ブロック単位	部活移行型
剣道	※団体公募	学校単位または近隣校合同	部活移行型
ソフトボール	※団体公募	ブロック単位	部活移行型
吹奏楽	検討中	学校単位または近隣校合同	部活移行型

姫カツ活動ガイドライン

(4) 実施形態

【補足】④各競技における令和8年(2026年)9月からの休日の姫カツ活動体制について

※文化部については、関係団体と活動体制について検討中です。

※姫カツの趣旨から、**各姫カツクラブごとに受入れ対象とする学校を指定します。**

※活動単位について

- ・全市…市内1か所での活動になります。
- ・ブロック…市内を複数の地区（2～8か所程度）に分けて活動します。
- ・近隣校合同…近隣校2～3校合同での活動になります。
- ・学校単位…中学校校区単位での活動になります。

※活動単位については、団体や指導者の登録数に応じて柔軟に変更します。

※各協会や連盟が実施する競技については、必要に応じて参加を希望する指導者を募集します。

※合同練習型の競技については、今後、部活動移行型(チーム型)に向けた活動体制を整えていきます。

※その他のスポーツ活動、文化芸術活動については、令和8年度より「姫カツ連携活動」の参加団体として募集します。（令和7年度中に募集開始予定）

姫カツ活動ガイドライン

(5) 実施体制

【実施団体（姫カツクラブ）の主な認定要件】

- ・実施団体（姫カツクラブ）の構成は、代表者や指導者、スタッフなど、**3名以上で構成**することを原則とします。（大学生などの学生のみで構成することはできません）
- ・活動期間は当該年度末までとし、指導における不適格行為等がない場合は、以後、**1年ごとに自動継続**します。
- ・「営利を目的とした活動ではない」とは、活動に係る人件費、消耗品や使用料等の直接経費と、会費等の収入が概ね均衡している状態を指します。
- ・手引き並びに事務局の定める関係規定に違反し、本市又は事務局による指導を経てもなお是正されない場合には、認定を取り消します。また、違反の内容等が姫カツの趣旨・目的を著しく逸脱するなどした場合は、指導を経ずに認定を取り消すことがあります。

姫カツ活動ガイドライン

(6) 活動場所

- ・ 姫カツクラブの活動場所は、中学校施設を目的外使用として使用できるよう、**ブロック編成と合わせて、募集・調整の際に、実施団体（姫カツクラブ）と姫路市教育委員会（姫カツ事務局）及び学校と協議をして決定します。**
- ・ 保護者等の負担軽減等を図るため、使用料の減免等について今後検討します。
- ・ 活動場所への移動については、現地集合・現地解散とし、自己の責任で行うこととします（学校管理外）。自転車や公共交通機関、送迎等、移動手段は限定しません。
- ・ 移動中の事故については、スポーツ安全保険が適用されます。ただし、保護者の自動車等による送迎の場合は保険適用対象外となります。

姫カツ活動ガイドライン

(7) 参加費等

- ・参加費（月会費）の設定については、**休日のみの活動であれば月あたり3,000円程度**を予定しています。
 - ・参加費に加えて、諸経費（保険料、連絡用アプリの使用料、事務経費）として、**年額3,000円**を予定しています。
 - ・指導者謝金は、参加者が負担する参加費から充当することとします。
事務局基準額として指導者が1時間あたり1,500円（交通費、所得税、消費税などを含む）の予定です。
- ※指導者謝金は時間（半日や1日単位）や年間活動回数について、支払い上限を定めます。
- ※指導者の人数等の基準については、競技ごとに別途定めることとします。
- ・希望によりボランティア（無償）も可能です。ただし、指導者登録は必要です。
 - ・活動にあたり、学校施設や備品を使用することはできますが、消耗品（個人で使用するもの、ラインパウダー、救急セットなど）は原則として、団体が準備するものとします。

姫カツクラブの運営費用と負担内訳

経費の内訳と負担者のイメージ

全体の統括（姫カツ運営事務局）		公費	
姫カツクラブ運営	事務局管理		指導者謝金 運営事務諸経費（保険料など）
	各団体裁量	交通・通信費	
		登録料	
		施設使用料	
指導者個人ごと	備品・消耗品		
	被服・消耗品		
	交通費・旅費		
	保険料（賠償責任保険付）		
	交際費	指導者個人	

姫カツ活動ガイドライン

(8) 保険の加入

- ・参加者及び指導者等は、原則、スポーツ安全保険に加入することとします。
※中学生：年額800円、指導者：（運動）1,850円、（文化）800円
- ・参加者及び指導者等の保険の加入（賠償責任保険を含む）については、自己負担とします。
- ・活動中のトラブルや事故等の責任は、指導者や姫カツクラブ、姫カツ運営事務局が各範囲において負うこととなります。

姫カツ活動ガイドライン

(11) 指導者等の要件等

- ・ 実施団体（姫カツクラブ）の認定要件に準じます。
- ・ 令和8年9月からの活動開始までに、**姫路市における指導者の研修制度**を整えます。
- ・ 姫カツにおける指導においては、指導者資格等の保有を義務付けるものではありませんが、中学校体育連盟や競技団体への加盟についてはその限りではありません。
- ・ 市立中学校の教職員の兼職兼業については、令和5年1月30日付文部科学省「公立学校の教師等が地域クラブ活動に従事する場合の兼職兼業について（手引き）」に基づき、希望する教職員が所属校の校長等へ相談・了承の上、姫路市教育委員会の兼職兼業の許可を得て、姫カツの指導に従事することとなります。

配布資料「姫カックラブの登録団体・指導者第1次募集要項」をご確認ください

- (1) 姫路市の中学校部活動地域展開について
- (2) 姫カックラブの概要について
- (3) 登録団体・指導者 申込方法について**
- (4) 質疑応答

姫カツクラブの登録団体・指導者第1次募集要項

4月

6月

7月

※書類を提出した団体・指導者から随時実施

募集説明

書類提出

面談実施

選定調整

登録決定

バレーボール（男女）
バスケットボール（男女）
軟式野球
サッカー
剣道
ソフトボール（女）

姫カツクラブ

団体（チーム）
を募集します

個人で参加を希望される方は、
指導者バンクに登録いただけます

ソフトテニス（男女）
卓球（男女）

指導者（個人）
を募集します

陸上競技
水泳競技
体操競技
柔道
相撲

各協会・連盟
の活動として
実施します

第1次募集
令和7年6月20日
まで

姫カツ
指導者バンク
登録制度

令和7年8月より
登録開始予定

第2次募集
令和7年9月頃

*部活動になかった競技種目

**姫カツ
連携活動**制度

令和8年4月より周知開始
（1月頃に登録団体の募集を行います）

*吹奏楽などの文化部の実施体制については関係団体と検討中です。
*姫カツの趣旨から、各姫カツクラブごとに受入れ対象とする学校を決定します。

登録団体・指導者 申込方法について

(1) 申請の概要

- (1) 提出期間：令和7年4月21日(月)から6月20日(金)まで
- (2) 提出書類：対象競技の応募団体は【様式1】を、指導者は【様式2】提出してください。
 - ・【様式1】 令和8年度 登録団体申込申請書
 - ・【様式2】 令和8年度 指導者申込申請書

※HPから抜粋

応募方法

対象競技の応募団体は【様式1】を、指導者は【様式2】を下記よりダウンロードのうえ、申請フォームから提出してください。

申請書

 [【様式1】登録団体申込申請書 \(Excel、20.93KB\)](#)

 [【様式2】指導者申込申請書 \(Excel、19.09KB\)](#)

応募フォーム

[登録団体・指導者申請フォーム](#) [別ウィンドウで開く](#)

(2) 電子申請システムについて

兵庫県電子申請共同運営システム (e-ひょうご)

サービストップへ

文字 **大** 中 小 色 標準 黒 青 黄

申し込み内容入力 > 申し込み内容確認 > 申し込み完了

姫カックラブ登録団体・指導者 登録申込フォーム

ヘルプ

申し込み内容の入力

操作方法のご説明

下記の入力フォームに必要事項を入力した後、「申し込み内容の確認に進む」ボタンを押してください。
途中まで入力した内容を一時保存したい場合、「申し込み内容を一時保存する」ボタンを押してください。

注意事項

必須 マークがある項目は、必ず入力してください。
機種依存文字（半角カナ、丸付き数字、ローマ数字、「崎」など）は使用しないでください。機種依存文字が入力されている場合はエラーになります。

姫カックラブ登録団体・指導者 第1次募集
募集期間：令和7年4月21日から6月20日まで
提出書類：令和8年度 姫カッ登録団体・指導者申請書を添付のうえ、申込みお願いします。

申し込み内容を一時保存する 申し込み内容の確認に進む

登録団体・指導者 申込方法について

(2) 電子申請システムについて

プレビューのため「申し込み内容を一時保存する」ボタン、「申し込み内容の確認に進む」ボタンは操作できません。

申し込み種別 必須	<input type="radio"/> 団体 <input type="radio"/> 個人
団体名 必須	<input type="text"/>
団体名 (ふりがな) 必須	<input type="text"/>
お名前 必須	<input type="text"/>
お名前 (ふりがな) 必須	<input type="text"/>
電話番号 必須	半角数字で入力してください。 <input type="text"/>
メールアドレス 必須	<input type="text"/>
希望する競技種目 必須	<input type="text" value="▼"/>

登録団体・指導者 申込方法について

(2) 電子申請システムについて

必須	
希望する競技種目	<input type="text"/>
必須	
質問等があればご記入ください	<input type="text"/>
登録申込書	令和8年度姫カツ登録団体・指導者登録申込書を添付してください。 登録できるファイルのサイズは、10(MB) までです。 登録できるファイルの種類は、 Microsoft Excel文書(xls,xlt,xlsx,xlsm) です。
必須	<input type="button" value="参照..."/>

【様式1】登録団体申込申請書又は【様式2】指導者申込申請書を添付してください。

登録団体・指導者 申込方法について

(3) 申請書の様式について (登録団体)

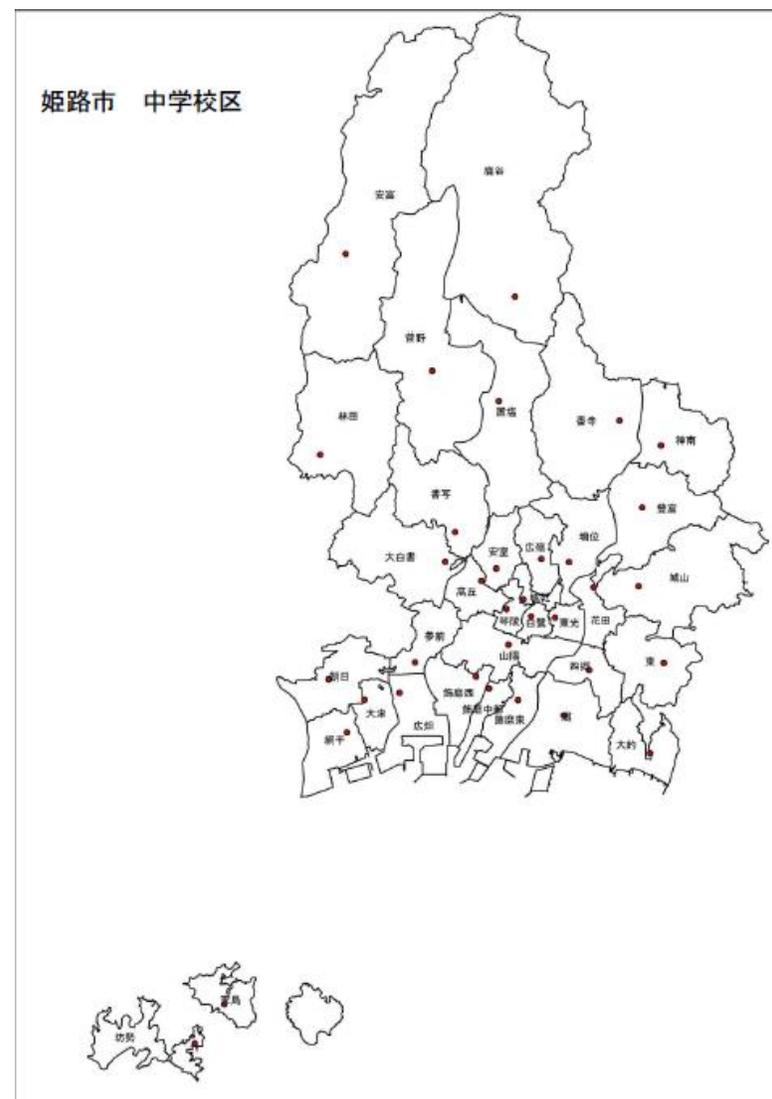
1.設置する団体の基本事項及び活動希望調査			
競技(種目)	(a)	受入れ対象(男・女)	(b)
これまでの活動歴	有の場合、活動歴の詳細		
有の場合現在の活動場所	(c)		有の場合現在の会員数 (c)
希望活動 中学校区	第1希望	(d)	第2希望
	第3希望 ※なしも可		※なしも可

(a) プルダウンにより競技種目を選んでください。

(b) 受け入れ対象については、男子、女子又は男女から選択してください。

(c) 現在すでに活動しているクラブの方は、活動場所と会員数を回答してください。

(d) 実施希望中学校校区について、右の校区図を参考に選択してください。



登録団体・指導者 申込方法について

(3) 申請書の様式について（登録団体）

希望地区以外	※なしも可					
希望地区以外の 地区受入意思	(a)	有の場合、受入れ可能中学校地区 ※複数選択可		(a)		
参加可能定員						
活動希望日		活動希望時間	~			
面談希望日※	第1希望	(b)	第2希望	(b)	第3希望	(b)

(a) 活動校区以外の受入意思がある場合は、先述の校区図から選択してください。複数選択可

(b) 面談予定日：令和7年6月2日から6月6日、令和7年6月23日から7月4日（土日除く）の午前又は午後より選択してください。

※希望日は、ご要望に添えない場合がございます。また指定する日程で都合がつかない場合は健康教育課までご連絡をお願いします。

登録団体・指導者 申込方法について

(3) 申請書の様式について（登録団体）

9	2.人員体制 (a)						
	以下、すべての人員について、下記①～⑤の事項すべて当てはまることを確認しています。						
0	① 代表者・指導者は18歳以上（高校生は除く）であること						
	② 代表者・指導者・スタッフについて、姫路市暴力団排除条例（平成24年姫路市条例第49号）第2条の各号（※1）に該当しない者であること						
	③ 代表者・指導者・スタッフについて、学校教育法第9条の各号（※2）に該当しないこと						
1	④ 政治・宗教を目的とした団体等ではないこと						
	⑤ 営利を目的とした活動ではないこと						
2							
3	役職	名前	性別	年齢	在住市	職業	経歴・資格等※1
4	代表者						
5	(b)						(c)
	指導者 スタッフ						
7							
8							
9							
0	※1 経歴・資格等の欄には、下記に当てはまる番号をすべて記入してください。						
1	① 学校教職員・部活動指導員・学校部活動の外部指導者として学校部活動の指導経験がある。						
2	② 地域クラブ活動や民間団体等で、児童生徒に対して指導経験がある。						
3	③ 日本スポーツ協会公認指導員資格を有する。						
4	④ 中央競技団体、もしくはそれに準じた団体が認定する指導資格を有する。						
5	⑤ 当該種目の競技経験、活動経験が3年以上ある。						
6	⑥ その他()						

(a) 人員体制について、指導者・スタッフが①から⑤の事項に当てはまることを確認してください

(b) 役職については、プルダウンより指導者・スタッフを選択してください。

(c) 指導者・スタッフの経歴について当てはまるものすべてを①から⑥より選択してください。

(3) 申請書の様式について（登録団体）

3.確認事項	
新たな地域クラブ活動「姫カツ」活動ガイドラインを確認し、以下の事項についてお答えください。 (同意する場合はチェック欄に「✓」を記入してください。)	
チェック欄	事項
	1.学校・地域との連携により、学校部活動を受け入れる団体であること
	2.国が通知した、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」に準じた活動を行うこと
	3.姫路市内に活動拠点のある団体であること
	4.規約・定款等に基づき団体の運営を行い、会計について公の場で承認を受け、適切に行うこと
	5.活動中の事故やトラブル等の管理責任が明らかであり、その解決に向けて、必要に応じて学校と連携する体制を整備すること
	6.公認スポーツ・文化芸術指導者資格を有している、または姫路市が基準として示す指導者研修会等を受講した指導者が携わること
	7.活動の維持・運営に必要な範囲で、可能な限り低廉な会費を設定すること
	8.適切な活動時間や休養日等を設定すること

確認事項について、姫カツ団体登録にあたって、1から8すべてを満たすことを確認し、チェック欄に✓をプルダウンで選択してください。

登録団体・指導者 申込方法について

(3) 申請書の様式について (指導者)

指導者申込申請書は、基本的に登録団体申込申請書の団体記載欄を削除したものになります。

1.基本事項及び活動希望調査							
競技(種目)		受入れ対象(男・女)					
これまでの活動歴		有の場合、活動歴の詳細					
活動中学校地区	第1希望			第2希望	※なしも可		
	第3希望 ※なしも可						
希望地区以外の地区受入意思		有の場合、受入れ可能地区 ※複数選択可					
活動希望日		活動希望時間	～				
一緒に活動を希望する指導者							
面接希望日	第1希望		第2希望		第3希望		

指導者申込申請書にのみ「一緒に活動を希望する指導者」記載欄がありますので、希望する指導者をフルネームで記載してください。

(1) 姫路市の中学校部活動地域展開について

(2) 姫カツクラブの概要について

(3) 登録団体・指導者 申込方法について

(4) 質疑応答

本日、質疑ができなかった方につきましては、配布している質問用紙にご記入ください。
回答は、後日、市ホームページをとおしてお伝えさせていただきます。

姫カツクラブの登録団体・指導者第1次募集要項

4月

6月

※書類を提出した団体・指導者から随時実施

7月

募集説明

書類提出

面談実施

選定調整

登録決定

バレーボール（男女）
バスケットボール（男女）
軟式野球
サッカー
剣道
ソフトボール（女）

姫カツクラブ

団体（チーム）
を募集します

個人で参加を希望される方は、
指導者バンクに登録いただけます

ソフトテニス（男女）
卓球（男女）

指導者（個人）
を募集します

陸上競技
水泳競技
体操競技
柔道
相撲

各協会・連盟
の活動として
実施します

第1次募集
令和7年6月20日
まで

姫カツ
指導者バンク
登録制度

令和7年8月より
登録開始予定

第2次募集
令和7年9月頃

*部活動になかった競技種目

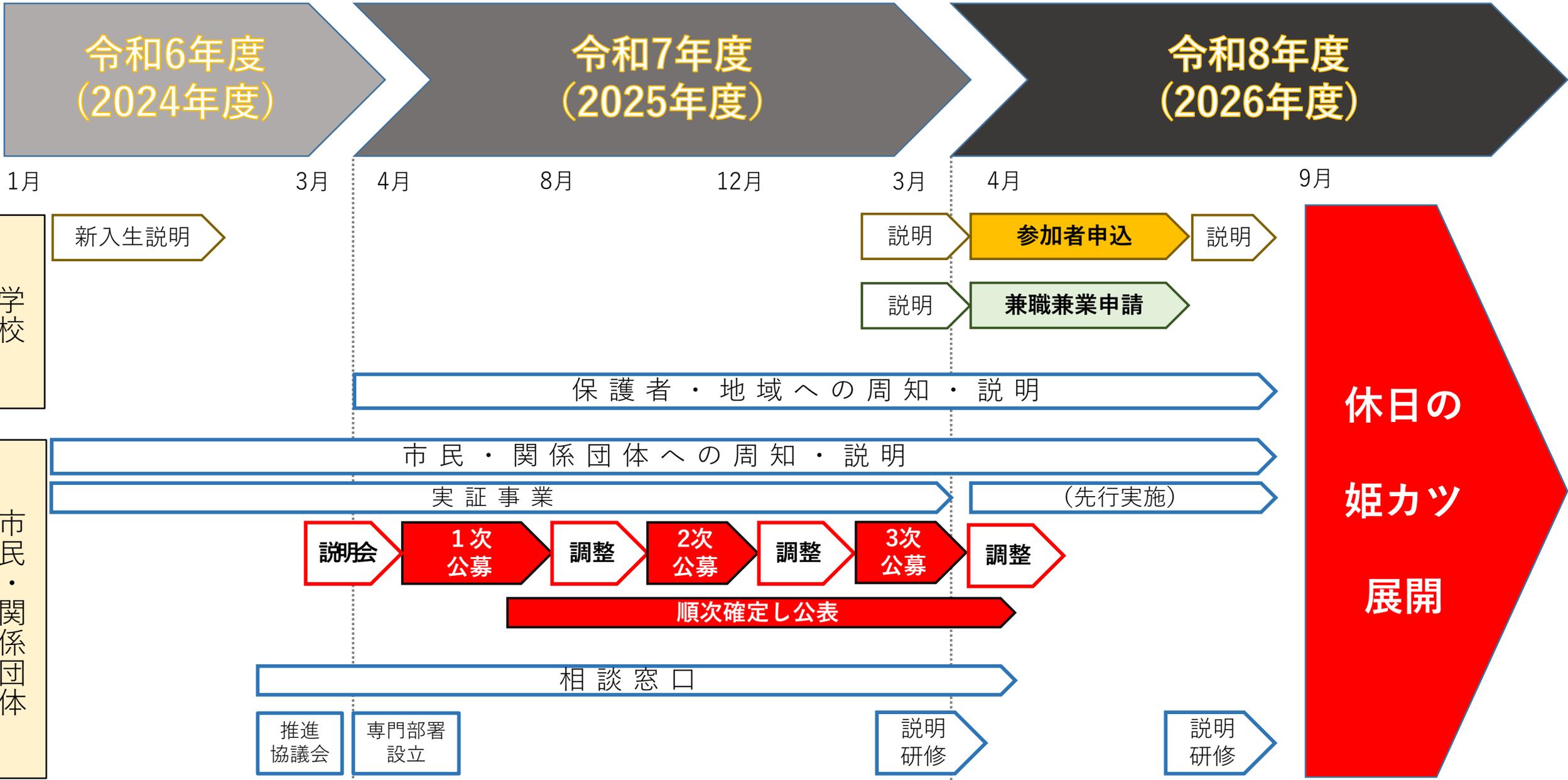
**姫カツ
連携活動**制度

令和8年4月より周知開始
（1月頃に登録団体の募集を行います）

*吹奏楽などの文化部の実施体制については関係団体と検討中です。
*姫カツの趣旨から、各姫カツクラブごとに受入れ対象とする学校を決定します。



姫カツクラブ登録団体・指導者の確保に向けたスケジュール



本日はありがとうございました。

